

結果報告 ①

2410103 令和5年度神戸川下横地先軟弱地盤対策第3工事



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面のパトロールを行いました。

今回は発注者である国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所の方にもご同行いただきました。

この現場は、神戸川堤防の堤防裏法尻付近(堤内地側付近)において軟弱地盤対策として広幅鋼矢板を施工する工事です。これにより、堤防体である築堤盛土の土圧による地盤沈下から近隣住宅を守ることができます。

現場事務所及び休憩所は、整理整頓されており、こまめに清掃して清潔に保たれていました。

【工事進捗率:1.3%】



工事概要の説明



工事説明をモニターを用いて行っていただきました。モニターの画面に書き込みもできるため、危険な箇所の説明や安全に通行するためのルールを分かりやすく教えていただきました。



現場事務所



【指摘事項】

期限切れの薬がありました。処分、買い替えをお願いします。
サクロン→2024.01
キシロA→202.05



【指摘事項】

現場事務所裏の資材置き場と、二次製品の置き場に、囲いと明示の設置をお願いします。



【指摘事項】

倉庫内に物が乱雑に置かれているように見えました。整理整頓をお願いします。



現場休憩所は、安全啓発ポスターが掲示されていました。ポスターにあったクレーン作業時の3・3・3運動について所長から説明していただきました。



【指摘事項】

事務所周辺に鉄筋が放置されていました。作業員やタイヤが踏むと危険ですので、資材置き場へ移動または撤去をお願いします。



【指摘事項】

分電盤の施錠をお願いします。

現場事務所と現場内にあるゴミ箱には種類別の明示がしてありました。ゴミの分別を適切にされていました。



〈現場および現場周辺の様子〉



広幅鋼矢板(45H型)L=40.5~41.5mをウォータージェット併用鋼矢板圧入工法で施工しておられました。

この工法は、打撃による工法に比べて、騒音・振動を抑えることができます。施工時に汚く水が出てきますが、汚く水をポンプで吸い上げ、4層式の沈砂池にて泥と水に分けて、上澄のキレイな水を神戸川へ流します。自然環境に配慮しつつ、安全に施工をしておられることが分かりました。

見学時は、矢板圧入後の溶接作業を行っておられました。出雲河川事務所の方々も、座学だけでは伝わらないリアルな施工状況を近くで見学することができ、より理解を深めることができましたと話しておられました。



現場には3次元モデルを活用した工事看板が設置されており、第三者に向けて工事概要や施工方法などが分かりやすく掲載されていました。



市道沿いには、振動・騒音計を設置しておられました。また、矢板施工箇所が、市道と水路に近接しているため、安全通路を水路上に設けておられました。現場環境に配慮して安全施設を整えておられました。



現場の作業ヤードには注意喚起を促す垂幕や旗がいたるところに設置してありました。



【指摘事項】

安全通路の横に水路がありました。転落の危険がありますので、転落防止措置をお願いします。



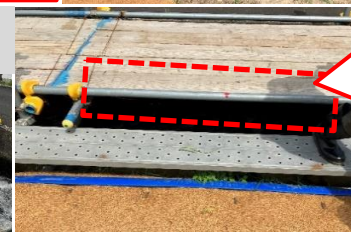
【出雲河川事務所の方からの指摘事項】

安全通路である道板のたわみが気になります。対策をお願いします。



【指摘事項】

安全通路の段差が歩いたときに高く感じました。段差の注意を促すためにピンクテープを付けるなどの対策をお願いします。



厳しい暑さが続き、危険な気温になって熱中症のリスクが高まっています。引き続き熱中症予防と体調管理に十分気をつけて作業なさってください。皆様ありがとうございます。ご安全に！！